



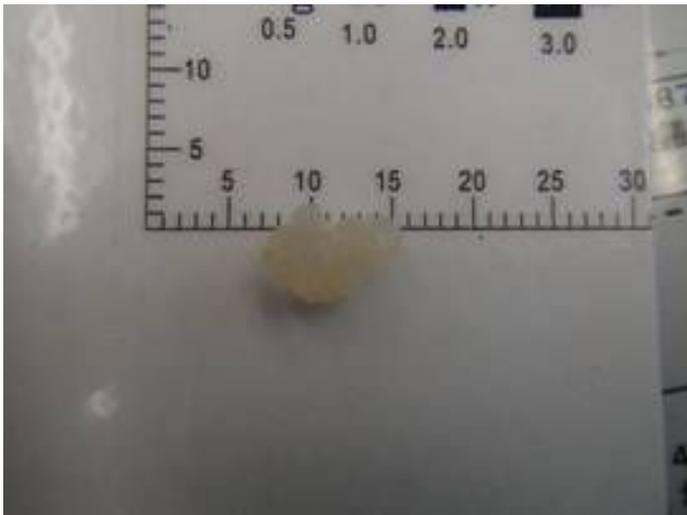
平成 28 年 1 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 壺 番 屋
代表者の役職名 代表取締役社長 浜 島 俊 哉
(コード番号 7630 東証第 1 部・名証第 1 部)
(問い合わせ先) 常務取締役経営企画室担当 阪口裕司
T E L 0586-81-0792

産業廃棄物処理業者による、当社製品(ビーフカツ)不正転売のお知らせ

当社工場にて製造した「ビーフカツ」の廃棄したものが一般流通していることが発覚いたしました。この廃棄したビーフカツは、工場にて製造中、異物が混入した可能性があり、当社より産業廃棄物処理業者であるダイコー株式会社へ廃棄処理を委託したものです。該当品が不正に転売された事実がありましたので、現段階で判明している内容をお知らせいたします。

品 名	ビーフカツ(冷凍 5 枚入り)賞味期限 16.01.30
該当品の製造日	平成 27 年 9 月 2 日
廃棄日時	平成 27 年 10 月 19 日 14 時
廃 棄 量	40,609 枚
産業廃棄物処理業者名	ダイコー株式会社(許可番号第 02320040249) 愛知県稲沢市奥田井之下町 28 番地 1 電話番号 0587-24-1897
当社の廃棄理由	愛知工場での製造時における異物混入の可能性があるため 愛知工場の所在地:愛知県一宮市三ツ井六丁目 7 番 21 号
混入している可能性がある異物	工場で使用しているナイロンを主成分とする合成樹脂性の器具(部品)であり、製品名はポリアミド樹脂。大きさは最大で 8mm。混入した可能性がある異物の形は不明で、粉砕している可能性があります。  異物の内容は上記の通りですが、異物の量に比べ廃棄量が大量になったのは、製造時における異物混入時点が限定されなかったため、混入の可能性がある製品の全ロットを廃棄したためです。

販売荷姿	5枚1袋に入っており、赤文字でビーフカツと表示 (袋には CoCo 壺番屋という記載はありません) 
------	--

【本件発覚の経緯】

当社のフランチャイジー(系列店)に勤務する従業員(パート)がスーパーマーケットで買い物中に発見し不審に思い、当社本部に通報がありました。現物を取り寄せ確認したところ、当社工場にて製造し、産業廃棄物としてダイコー株式会社に廃棄依頼したものであることがわかり、その後の調査の結果、ダイコー株式会社が転売していたことが判明いたしました。

流通経路や販売先については、現在調査を進めているところではございます。また混入した異物を喫食した場合、危険有毒性分類基準には該当しませんが、廃棄物として扱われた品であることから、温度管理等の保存方法に問題が考えられます。

以上のことから、お客様の安全に鑑み、同商品のカレーハウス CoCo 壺番屋チェーン店以外でのご購入は、おやめくださいますようお願いいたしますとともに、お手元に同商品がございましたら、喫食はおやめくださいますようお願いいたします。ビーフカツにおいて、カレーハウス CoCo 壺番屋では調理済みの商品のみを販売しております。

お客様ならびに関係各位におかれましては、大変ご心配をおかけいたしますが、今後新たな情報が判明次第別途お知らせをいたします。

以上